

桐生西ロータリークラブ週報



2024-2025年度 RI テーマ **ステファニー A. アーチックRI会長**
「THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック」



例会場・事務局 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689
例 会 日 時 毎週金曜日 12:30~13:30

Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-47-7061
URL <http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi> FAX 0277-47-7062

会長 山同輝和 公共イメージ委員長 小林 聡 会報・ロータリーの友担当 新島健介
幹事 早川勇一 公共イメージ委員 金子福松、花房孝道、今泉攻一、栗原秀一(広報・CICO担当)

No. 2332

2024年10月11日発行

第2474例会 (2024・10・4) 報告

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. 四つのテスト
4. 来訪者紹介
5. 会長報告

6. 幹事報告
7. 食 事
8. 委員会報告
9. 外部卓話 「子供食堂って??」
10. 点 鐘

◆ビジター

桐生・みどり子ども食堂ネットワーク

代 表 山同善子 様
事務局 福本昌彦 様

◆会長報告

山同輝和会長

1. 10月6日(日)前橋問屋センター会館に於いて、米山記念奨学セミナーが行われます。私と山形会長エレクト、早川幹事、堀江米山奨学委員長が出席予定です。
2. 10月7日(月)SAZOUに於いて、第4回桐生4RC会長幹事会が開催されます。早川幹事と出席します。
3. 10月16日(水)桐生警察署に於いて、サイバーセキュリティ講習会が開催されます。早川幹事と松島君が参加します。

◆幹事報告

早川勇一幹事

◇例会変更のお知らせ

桐生RC 10/14(休・祝)、10/21 → 10/20 地区大会
桐生南RC 10/16 第2800記念夜間例会(点鐘18:30(日曜))
10/23 → 10/20 地区大会、10/30 (休)
桐生赤城RC 10/15 清桜高校合同早朝清掃
10/22 → 10/20 地区大会、10/29 (休)
他4RCより

◇会 報

桐生赤城RC 9/17・21

◇その他

- ・10月のロータリーレートは1ドル「142円」です。
- ・「ロータリーの友 10月号」が届いております。
- ・ロータリー米山記念奨学会より「2024-25 豆事典」「2023年度事業報告書」「決算報告書」が届いております。
- ・森ガバナー事務所より「ガバナー月信10月号(Vol.4)」が届いております。
- ・森ガバナー事務所より「地区大会開催時間変更のお知らせ」が届いております。また、桐生地区の家族会員様は、石原良純氏の「記念講演」に参加していただくことが出来ます。申込みは本日迄となっておりますのでご希望される方は事務局までご連絡をお願いします。

- ・11/11に行われます「桐生4RC合同チャリティーゴルフコンペ 及び 合同夜間例会」の参加申込締切が近くなっております。事務局までお早めにご連絡をお願いします。
- ・桐生商工会議所より「桐生商工だより10月号(Vol.832)」届いております。
- ・本日、例会終了後「定例理事会」を開催致します。

本日のメニュー

- ・山菜釜飯
- ・煮物
- ・茄子と油揚げの味噌汁
- ・香の物
- ・ミニケーキ、葡萄



(幹事報告：よくかき混ぜてお食下さい)
うおせん様 ごちそうさまでした

委員会報告

●クラブ運営委員会

◇出席報告

城越敦子出席担当

会員総数 50名
出席率対象者 47名、対象出席者 39名
出席率 82.98%

●R財団・米山奨学委員会

◇ニコニコBOX 大屋昌太ニコニコBOX担当

福本さん、山同さん ようこそ 山同会長
山同奥様、福本様 ようこそ 早川幹事
福本様 宜しくお願い致します
前原君、高森君、今泉君、小林美香君
子ども食堂って？ 卓話楽しみです 江原君
福本様 本日はお忙しい中ありがとうございます 霜村君
リサイクル募金のご協力ありがとうございます 船戸君
お久しぶりです やっと来れた 小林恵司君
皆さま 色々とおよろしくお祈いします 山形君
いかなる戦争にも反対します 野村君
先日はゴルフ部の皆さん、お疲れ様でした。 浦野君

◇R財団

松島共由R財団担当

福本さん 今日よろしくお願いします 山同会長
山同奥様、福本様 よこそ 早川幹事
福本様 卓話宜しくお願いします

高森君、霜村君、小林恵司君、今泉君、小林美香君
ゴルフ部の皆さま お世話になりました 前原君
毎日毎日することあって

私は健康な体でいられるのかなと思っています 船戸君
最近 肌荒れがひどいです 山形君
ベトナムに行きたかった 野村君
アンケート、会員の皆さま、提出お願い致します 浦野君

◇米山奨学

青山桃子米山奨学担当

福本さん 卓話楽しみにしています 山同会長
山同奥様、福本様 よこそ 早川幹事
福本様 宜しくお願い致します

前原君、高森君、船戸君、霜村君
今泉君、山形君、浦野君、小林美香君
書くことがないけど 小林恵司君
『助手席の 妻は昔の 上司なみ』 野村君

●会員組織委員会

浦野幸子会員増強担当

本日お配りしている「アンケート」用紙、例会後に
回収出来る場合は、私に直接お渡し下さい。10月末
日迄に回収したいと思います。よろしくお願いします。

●ゴルフ部

浦野幸子ゴルフ部長

「山同年度 第1回 ゴルフコンペ」表彰
2024年9月30日つつじが丘カントリークラブ

優勝 今泉攻一 君

2 位 中里和子 君

3 位 大屋昌太 君



●公共イメージ委員会 新島健介会報・Rの友担当

ロータリーの友10月号
横書きの特集は「名士の足跡と、ロータリークラブ」
(横組P.8) 日本ロータリー創設者「米山梅吉と物語
語」が書かれています。

(横組P.10) 偉人を知り、地域を語る。市と共に行
う郷土愛を育む取り組みとは？

渋沢栄一と郷「土」愛が書かれています。

(横組P.12) 福沢諭吉について書かれています。

(横組P.18) (公)ロータリー米山記念奨学会、ロー
タリー日本国内全地区合同プロジェクトについて書
かれています。

(縦組P.4) SPEECHに鋸南RC 堀田さんの

「風災の地で生きる 希望ある未来にengagement」
が書かれています。堀田さんは2019年9月9日に襲来
した、房総半島台風の被災者でもあり地元鋸南地区
の被災者を助けるボランティア活動を通じ、感じた
気持ちを綴っています。「誰かを助ける、助け合う
ためには何が必要なのか？災害に遭ったらまず自分
のこと、自分が元気になって幸せになることを考え
て下さい」と語っています。

(縦組P.9) この人訪ねてでは、国生み伝承ゆかりの
神社に「下命赴任」した一徹の宮司 本名孝至さん
(津名RC)について特集されています。

是非、10月号を読まれて下さい。

外部卓話

●高森奉仕プロジェクト委員長より

地区補助金事業についてと福本昌彦様のご紹介



本日の外部卓話ですが、山同年度の
地区補助金事業に関連してと言うこと
でお越しいただいております。卓話者
のご紹介の前に、地区補助金事業につ
いて簡単にご説明させていただきます。

皆様方がいつも拠金いただいている
R財団の募金の中から、実際に今年の
補助金事業に使えるお金というのが、

ちょうど3年前ですので、私と小林聡幹事の年度のも
のです。その時に皆様に募金いただいた\$9,184(お
およそ130万~135万円)をベースにしています。その
だいたい4分の1の金額\$2,170が2024年9月9日に地区か
ら地区補助金として案内が来ております。

山同年度では、青山年度の時に桐生・みどり子ども
食堂ネットワーク様への物品寄贈事業を申請しようと
言うことで進めまして、ようやく今年が事業の実施年
度となっております。

この地区補助金の仕組みは、下井田パスト会長が地
区補助金委員会の委員長をされた時に、非常に細かく
仕組みを作られて大変ご苦労をされて、その後、私も
一度、青山パスト会長もグローバル補助金で地区の方
に Outreach、新しいところでは山形会長エレクトが地
区補助金委員のメンバーとして参加されております。

当クラブの歴史の中で、この補助金事業というのが
比較的重要な事業の1つに上げられていて、第284
0地区の中でも募金を集めることと、補助金の活用につ
いては、積極的に関わっているクラブという認識で
いられると思いますので、是非、ニコニコBOX・R
財団・米山奨学と、大切なお金をただ募金・拠金をす
るだけでなく、どうやって使っているかを理解、意
識しながらしていただくといいのかなと思っておりま
す。

本日の卓話者のご紹介させていただきます。

桐生・みどり子ども食堂ネットワークの事務局で有ら
れます福本昌彦様です。

子ども食堂ネットワークとは、桐生・みどり地区に
団体としては10、加盟されているのが13と言う事
で、お手元に資料を配らせていただいておりますが、
これだけの食堂ネットワークが出来ているという事
です。群馬県の社会福祉協議会のHPですとか、厚労省
ですとかに「こども食堂」の定義とかございます。

「共食」孤食にならない子どもを作ろう！という流れ
ですとか、フードロスの観点から、「フードバンク」
とか「フードドライブ」という言葉を皆さんお聞きに
なったことがあるかと思います。要は食品ロス。フー
ドバンクに関しては食品に係わる事業者さんの余った
食材を無料で提供していただき、こども食堂さん達の
事業に役立ってもらおうと。個人の方々は、いただき
物とかご自分で作った作物とかで無償提供できる物が
あれば、こども食堂さんへ提供して地域の子どもの
孤食にお力添えするとか、地域で連携しながらして行
きましようといった団体さんが、桐生・みどり地区に
ありまして、山同会長の奥様が所属されている団体も、
このネットワークに所属されており、たまたまこども
食堂ネットワークの代表として会長の奥様がいらした
と言う流れになっております。今日は、その中でどう
いった活動をされているかと言う所を中心に、福本様
にこの後お話しをして頂きたいと思っております。宜しくお
願い致します。

「子ども食堂って??」 ～桐生みどり子ども食堂ネットワークの 現状と今後の課題～

桐生・みどり
子ども食堂ネットワーク

事務局

福本 昌彦 様



略歴

23歳 高齢福祉に従事。みどり市、北海道、東京で新規開設、立て直しなど介護コンサルタント業務にも従事。
37歳 (社福) チハヤ会にて障がい福祉に携わりながら
42歳 同法人にて「子ども第三の居場所おむすび堂」立上げ現職に至る。福祉業界に飛び込んで21年。
昨年7月に桐生・みどり子ども食堂ネットワーク設立後は事務局を担う。(44歳 みどり市在住)

まず、今回多大なるご支援をご寄贈いただけると言うことで誠にありがとうございます。ご紹介にあずかりました、桐生・みどり子ども食堂ネットワークの福本と申します。よろしくお願いします。

先程、高森様からお話しがありました所属団体ですが、最新で15団体に増えております。

皆さまご存じかと思いますが、「こども食堂」といわれる場所が日本全体で大変増えてきております。全国で9000ヶ所を越えております。群馬県内でも130ヶ所。ここ数年で2倍になってきている状況です。

ここで、皆さまの感覚で、現代の子ども達ってそんなに大変な状況でしょうか？

そして、子ども食堂のイメージってどんな印象をお持ちでしょうか？

では、実際に子ども食堂ってどんな所なのかを、お話しさせていただきたいと思っております。

2023年に「こども家庭庁」が新しく設立されました。それだけ、子ども達にとって少子高齢化だとか多様性だとか、経済の停滞だとかで、お子さんだったり子育てをされる世帯が大変お困りの状況である。そういった家庭が多いというのは間違いはないと思いますし、実際に活動している中で強く実感しております。

色んな歴史を紐解いていくと、その都度、時代の中でこんな状況っていうのはいつもあったと思います。どこか現代は少し敏感になっているのかな？と言うのも同時に感じている部分でもあります。

「子ども食堂」というフレーズが少し流行りになって来ているなって言うのも心配ですが、過剰になっているのかな？と言うのも感じます。

「子ども食堂とは??」

有志の個人・団体・企業様の出来る範囲で、子ども達に無料または低額で食事を提供すると言う何となく定義はありますが、子ども達の健康を守ることから、SDGsで言えば、1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 全ての人に健康と福祉を、が当てはまってくると思います。



子ども食堂の印象は？

経済的に貧困な子ども達が利用しているのかな？とか、事情を抱えている家の子しか利用できないのかな？って思いませんか？

設立当初の2016年頃から子ども食堂というのが日本では始まって来ています。子ども食堂とは『居場所』である。と感じております。

勿論、お弁当とかの食事だとか、食事支援もそうですが、宿題だとかお勉強の学習支援、お宅に伺う訪問支援も行っている団体様もあります。その上で、やはり子どもだけではなくて親御さん、保護者の支援というのやっているとこになります。

どうしても、貧困などの問題があるお子さんが利用していると思われがちですが、今は誰でも老若男女が利用できるコミュニティの場として機能しているのが実態であるのかなと感じております。

地域だとか、ご近所との関係性が希薄なのかなと思いますが、今の子ども食堂は「みんなの居場所」であり、地域コミュニティであると思います。

(ネットワークの紹介ムービーをご覧ください。)

こういった動画も、いろいろな補助金を利用しながら啓発PRもさせて頂いております。

お手元に資料を用意していただいておりますが、ネットワークの概要になっております。

ネットワークの設立の意図として、子ども食堂同士の交流、課題や問題を相談できる枠組みだとか、支援して下さる方がいた時に、1つ1つ小さな団体ですと受け止められない部分、大きな企業様から沢山いただけるよ！だとかをネットワークで一括でお受け入れをして、地域の子ども食堂に配分するといった支援窓口であったりとか、相談窓口として、お子さんだったりご家庭が子ども食堂を利用したいよと言う時の相談を受けています、今、多いのが「子ども食堂をやりたい」という大人の人達、温かい思いを持った大人の方からの相談と言うのが多くて、当ネットワークの代表も群馬県のアドバイザー事業の先生もされているので、そう言った相談が多いですね。後は、物資だとか、ご寄附をいただいて管理する。と言うのがネットワークになっております。

例えば、JA様からお野菜をいただく事もありますし、お肉をいただく事もあります。色んなメーカー様からお米をいただいたり、某ゴルフチャリティーコンペ様からは多額のご寄附を頂戴したり、あとタイガーマスク様からも定期的に食材のご支援もいただいております。ご寄附についても、企業様からの売上げの一部をご寄附として頂戴するだとか、個人の方から毎月毎月低額だけでも支援しますよ！という方もいらっしゃいます。

普及啓発のために、年に1回開催しております「子ども食堂フェア」を今年も、3回目として「子ども食堂フェア2024」を2024年12月15日(日)に桐生シルクホールの4階スカイホールを貸し切って、予定しております。毎年、おおよそ500名～700名位お子さんと御家族様が楽しんでくれているようなイベントになっております。

私はみどり市在住ですが、桐生市・みどり市共に、人口が減っているよね、子どもが減っているよね、過疎化がおきるよね(実際おきてるし)という中で、この「桐生・みどり子ども食堂ネットワーク」と言うところで、地域の子供達に限らず、色んな背景を抱えた大人たちも含めての地域の居場所を盛り上げて頑張りたいと思います。

設立して1年、まだまだ活動資金が足りておりません。どうか、皆さんの中でCSR活動・社会貢献、関心ご興味があって、子ども達の為の支援でもいいかなと考えておられる方がおりましたら、是非この機会に、地域密着の桐生・みどり子ども食堂ネットワークへのご支援をお願いさせて頂きまして締めさせて頂きます。ありがとうございました。

【質疑応答】

- Q. 子ども食堂とかに廻して下さいと言って毎年、桐生市に寄付をしているのですが、桐生市からの補助金は出ていますか？
- A. ネットワークには今の所、桐生市みどり市共に出ておりません。個々の子ども食堂に対しては、立ち上げる時に桐生市より頂きました。
- Q. 子ども食堂は、貧困の子ども達を先ずお助けしたいと言うお気持ちで会がスタートして、今回のご説明の中で「子どもの居場所作り」が中心なのかなと言うお話しがあったかと思いますが、ネットワークの代表様としてこの先どの様なネットワークにされて、どこの方向にこれから行くのかお話し頂けますか？
- A. 私自身も「とまり木」という子ども食堂をしています。貧困とか孤食を中心に子ども達を集めている訳ではありません。と言う風に考えています。子どもって食べる事だけが困り事ではなくて、色々な小さな困りごとを持っている。そう言った物が自分の中で消化出来るか出来ないか！って言うところで考えたときに、やはり家族の価値観や学校の先生の大人の価値観が押しつけられるのではなく、色々な大人から色んなもの差して考える事を学べたらいいな！と言う風に考えてます。その場所として「子ども食堂」って名前になっていますが、子どもの居場所が出来たらいいかな?!と言うのが私の個人的な考えです。

また、世の中もちょっと今はそんな風な流れになって来てるかなと思います。

この、「子ども食堂ネットワーク」ですが、子ども食堂を開催している訳ではなくて、子ども食堂を運営している団体を支える為のネットワークです。子ども食堂をやっている方、一見すると「ただ子どもを集めてご飯を食べさせている」印象ですが、やはりそれぞれの団体が、私が申し上げたような子どもに対する思いを持って、それぞれの形で開催しています。ただ、やはり素人ですし、手弁当ですし、出来る事は限られている。その中で色々な課題や問題も起きてきます。そういった時に、団体とし纏って定期的に3ヶ月毎に情報交換会という事を行っています。自分の所での困りごとをみんなで話合ったり、ノロが流行った時には、保健所の方に来て頂いて勉強会をしたりと、ネットワークとして、子ども食堂の質の良い底上げを考えています。そこが1番の大きな目的です。

もう一つは、やはり先程も申し上げましたが、みんな手弁当でやっていますので、集めるためのチラシ作りから全部自分達でやってる訳です。皆さんもそうだと思いますが、作業って目に見えない所が沢山あって、そう言う負担がある中で、じゃあ、今度は自分達が食べ物やお金を集める時、ひとつの団体で行うのは非常に大変です。

例えば冷凍食品のフードロスで賞味期限の切れそうな物が100食有るんだよ！って時に、1つの小さな団体では受け入れられない。でも、ネットワークで100食受け入れて、皆さんの団体に「今、こういう物を頂きました」と流します。その中で欲しいですと手を挙げて下されば、食べ物がかうまく流されて生きて行くといいのかなと言うところでサポート。そういう事をしていく中での、運営する為のお金も必要ですし、あるいは、頂いたお金の中からみんなに分配したりとかという形で、地域のコミュニティを少しずつ底上げしていきたいという事と、後はやっぱり、地域の皆さんで子育てが進むように、地域の中に文化と言うのが雰囲気か状態されるといいかなと言う所を目指している感じです。



桐生みどり子ども食堂ネットワーク

お問い合わせ 事務局（おむすび堂内）福本

TEL：0277-32-3737

桐生みどり子ども食堂ネットワークは皆さまからのご支援で運営しています

第4回 理事会報告 10月4日

1. クラブ細則及び会員規定検討委員会の設置
承認 内容は委員会を開催し11月1日の理事会に提出
メンバー：バスト会長 坪井、高森、東郷、青山、山同会長、山形エレクト
2. 「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」への協力について
本年度も協力する。（ぐんまちゃんクリアファイル）
3. 12/21 忘年家族会 会場変更の件
スカイホール（美喜仁）から伊勢崎プリオに変更。
4. 忘年家族会前の家族会総会開催の件
次年度の納涼家族会前に開催予定（会長に一任）
5. 高津戸壮クリスマス会への寄付について
高津戸荘のクリスマス会にケーキを例年通りで送る。

<< 次例会予告 >>

10月18日(金)例会変更



10月20日(日)地区大会

受付 9:45より 地区大会 10:30
美喜仁桐生文化会館